

健康経営方針(健康宣言)

上田日本無線株式会社
代表取締役社長 奥川 隆祥

健康経営宣言

上田日本無線は、従業員と組織の健康づくりの推進により、一人ひとりが一層活躍できる環境の整備を通して、社会に必要とされ続ける企業を目指します。

健康経営の主な取組み

(1)健康診断受診率 100%の維持

個人ごとの健康課題を把握することで生活習慣病などの疾病を予防することを目的に、全従業員が健康診断を受診しやすい環境を整えています。

(2)特定保健指導の推進

疾病の予防と改善のため、有所見者に対する社内通達等による受診勧奨や健康保険組合による特定保健指導の実施など、検査結果に応じたフォローを適宜実施しています。

(3)メンタルヘルスケアの推進

全社員に対して年 1 回、ストレスへの気付きを目的としたストレスチェックを実施するとともに、予防に向けた施策として、産業医との連携によるメンタルヘルスサポート、ストレスの予防・軽減に向けた取り組みを実施しています。

また、メンタルヘルス不調による休職から復職する際には、産業医と連携をしながら個別フォローを実施しています。

(4)ワークライフバランスの充実

毎週水曜日をノー残業デーとし従業員の仕事とプライベートの両立を支援します。

(5)感染症予防の推進

季節性感染症であるインフルエンザについては、従業員の予防接種費用の補助を実施しています。

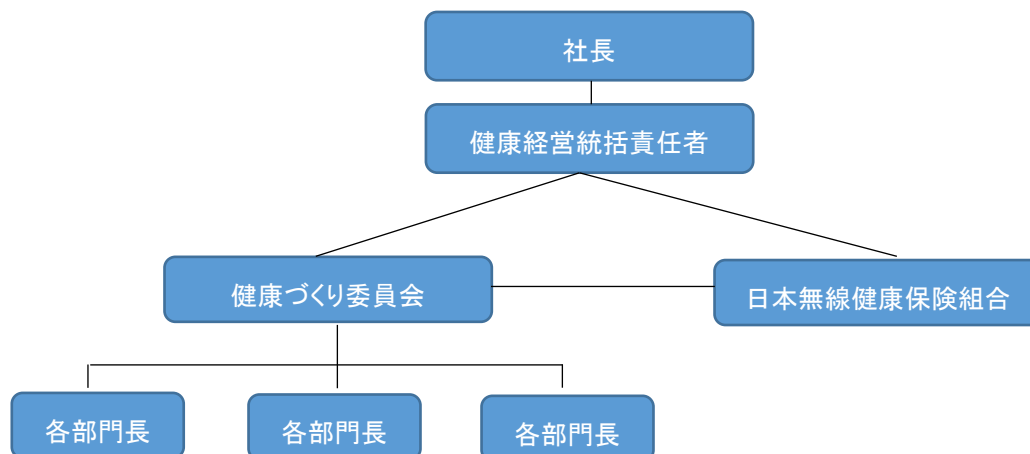
昨今の新型コロナウイルス感染症につきましても、従業員が安全に業務を行うために必要な消毒液やマスクの資材を充足し、必要に応じてビニールシートやアクリル板の仕切りを設置するなどして、感染拡大防止に取り組んでいます。

さらに出入口に消毒液や非接触型体温計を設置するなどして、接客対応時の感染リスク低減などに取り組んでいます。

健康経営推進組織体制

健康経営統括責任者のもと、健康づくり委員会を運営主体とし、日本無線健康保険組合とも連携しながら運営を行っていきます。各部門長、安全衛生管理者・衛生管理者を中心としたメンバーと連携し社員が生き生きと働ける環境を目指します。

健康経営推進体制



主な取組内容

(1)健康維持増進

- ・運動習慣の定着に向けた取組みとして長野県 信州 ACE プロジェクト「働き盛り世代の『健康づくりチャレンジ大作戦』グランプリ」に参加

2021年 参加者 : 72名 健康 ACE 企業 2021 認定

2022年 参加者募集中

- ・就業前、休憩時間にラジオ体操を実施

(2)健康管理の促進

- ・健康診断の結果に伴うフォローのほか、各種面談、退職者のサポートなどを実施
- ・通院勧奨のために特別有給休暇を付与

(3)働きやすい環境の整備

- ・ノー残業デーを毎週水曜日に設定し、部門毎にメリハリある働き方を推進

(4)健康教育

- ・メンタルヘルス教育を実施(1回/年)
- ・人権教育を実施(1回/年)